

## 【家庭教育支援チーム】

チーム名 (呼称)	阿見町家庭教育支援チーム (呼称: おはなしポシェットの会)
活動開始年度	平成 5 年度
活動拠点	阿見町立図書館
活動範囲	阿見町及び近隣市町村の保育所(園), 幼稚園, 小学校
活動財源	<input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名 ) <input type="checkbox"/> 地方単独事業として実施 <input type="checkbox"/> 特段の予算措置はないが、自主的に活動を実施 <input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( 会員より年会費 2,000 円を徴収, 第 40 回小平奨励賞受賞時の副賞 50 万円を活用 )
組織体制	_____ 16 人 _____ 図書館ボランティア 16人
具体的な活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 講座型 <input checked="" type="checkbox"/> 拠点型 <input type="checkbox"/> 訪問型 <input type="checkbox"/> 総合型 <input type="checkbox"/> その他(        )
	<b>【活動内容】</b> ・阿見町立図書館での定期的な絵本の読み聞かせ活動 ( 毎週火曜日 ただし夏休み期間中は除く ) ・阿見町内小学校での読み聞かせ活動[朝の読書活動時間] ・阿見町内保育所(園), 幼稚園, 児童館での読み聞かせ活動 ・近隣市町村幼稚園, 小学校での読み聞かせ活動 ※絵本の読み聞かせの他, わらべ唄や手遊び等の昔ながらの遊びや パネルシアター, 人形劇, クリスマス会等を実施しています。 ※読み聞かせの演目の事前練習会や, 絵本の選定会議も実施して います。

<p><b>活動の成果</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児及び子育て世代の保護者に絵本の読み聞かせと手あそびを行うことにより、参加者と「おはなしポシェットの会」の会員の交流、参加者同士の交流を深め、育児支援の場を提供している。</li> <li>・会の活動趣旨である「子どものためになる」には、まず母親が楽しめることが必要と考え、読み聞かせ実施中には少しでも母親がゆっくりできるよう、会員が子どもの面倒を見る等のフォローをしている。</li> <li>・次世代への伝承を目的として、経験の長い会員が講師となって若い世代の会員に「わらべ歌」や「手遊び」の講習会を行っている。</li> </ul> <p>＜主な受賞歴＞</p> <p>「平成 27 年度子どもの読書活動優秀実践団体」文部科学大臣表彰、茨城県社会福祉協議会長表彰、茨城県読書推進運動協議会長賞、茨城県教育委員会教育長感謝状、茨城県読書推進運動協議会感謝状、茨城県議会議長感謝状、第 40 回小平奨励賞</p>
<p><b>活動において苦勞した点や課題</b></p>	<p>・町の乳幼児健診時にポシェットの会の読み聞かせを PR している成果か、ここ数年乳児を連れた参加者が増えている。これまでは就学前の子どもを対象にして物語形式の絵本を選んでいたので、選定する絵本が変わってきている。どのような絵本を読み聞かせしていくかが今後の課題である。</p>
<p><b>今後の活動目標</b></p>	<p>・今後も、会の活動趣旨である ①「子どもためになること」に取り組んでいきたい。そして、「子どものため」＝「母親のため」となるように、母親が楽しめるように交流を深め、幅広く活動に取り組んでいきたい。②「わらべ歌」や「手遊び」を次世代へ伝承できるように努めていきたい。</p>
<p><b>問合せ先</b></p>	<p>(部署) 阿見町教育委員会生涯学習課  (TEL) 029-888-2526 (E-mail) shogaigakushuka-ofc@town.ami.lg.jp</p>